

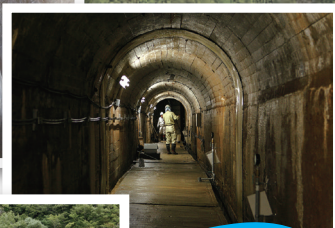


ひようごフィールドパビリオン

東条川疏水を知る

水没前の土井村

鴨川ダム 歴史探訪



私たちが紙芝居を上演します。



日程 2024年10月25日(金) 雨天中止
(10:00~13:30頃)

集合場所 グランド赤坂別館

料金 おひとり1,500円(税込)
※昼食代を含みます。

定員 先着20名(最少催行人数10名)

内容 鴨川ダム概要案内
ダム見学(操作室や監査廊の見学)
昼食(地元食材を使ったお弁当)

注意事項

- ・雨天の場合は中止の判断をする場合がございます。詳細については申込フォームをご確認ください。
- ・施設内合計、約240段の急な階段の昇降があります。(エレベーター等はありません)
- ・ダム施設内を歩きますので動きやすい服装、運動靴等歩きやすい靴でのご参加ください。
- ・WEB受付、お支払い方法はクレジットカード決済のみの予約とさせていただきます。
- ・安全に配慮したイベント運営に努めますが、万一事故が発生した場合、保険に加入している範囲及び応急処置以外の責任を負えないことをご了承の上、お申してください。
- ・現地集合・現地解散のプランです。各自マイカーにてお越しください。

<受付・お問合せ>

神姫バスLocalPrime「ローカルプライム」
localprime@shinkibus.co.jp までお問合せください。
お申込はQRコードよりお願いいたします。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。



東条川
疏水サイト

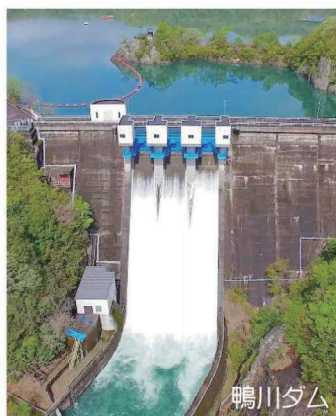


東条川疏水ネットワーク博物館

東条川
疏水動画



私たちの
農業や暮らしを支える



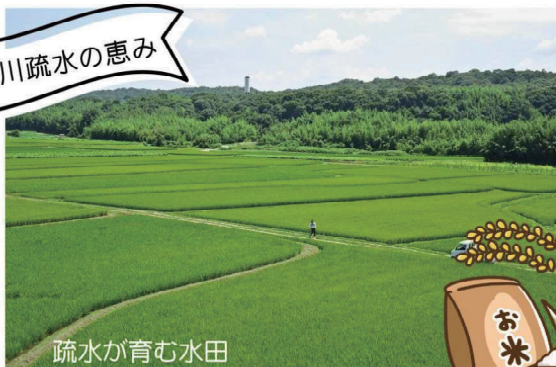
鴨川ダム



東条川疏水 とは？

鴨川ダムを主な水源とした108kmの水路網で、加東市、小野市、三木市の約3,000haの農地に水を運び、水道水としても利用されています。今では、当たり前になった北播磨の暮らしを支えている水利施設全体を地域資源として次世代へ引き継ぐため、疏水の恵みを再発見するためのさまざまなプログラムを展開しています。

東条川疏水の恵み



疏水が育む水田



北播磨は東条川疏水を農業用水として活用することで、酒米・山田錦の主要産地となり優良な農業地域へと発展しました。また東条川疏水の恵みは良好な景観も形成しています。

公平に水を分ける ～六ヶ井円筒分水～



東条川疏水
ネットワーク
博物館

東条川流域には、水の恵みを活かしてきた歴史、文化、技術などの地域資源があります。地域全体を博物館に見立てる「東条川疏水ネットワーク博物館」は、施設を管理している兵庫県東播磨土地改良区や地域の各種団体の参画による自律的な取組を推進しています。

疏水に学ぶ



出前授業(管根サイフォン)



小野市、加東市内の小学校では、地域を支える「東条川疏水」や「地域の歴史」について学び東条川疏水を将来に渡って地域の財産として活かし、地域の手で次世代に引き継いでいくために疏水学習が実施されています。

体験型プログラム



水路deポート探検



東条川疏水ネットワーク博物館の取組は、大阪・関西万博開催に合わせた兵庫県の「ひょうごフィールドバビリオン」SDGs体験型地域プログラムに認定されています。東条川疏水の施設見学などの「学び」の体験には、1年を通して疏水に触れ、農を営む人々と交流できるプログラムを提供していきます。



※疏水とは、水源から農業用水などを引く目的で作られた水路、施設のこと

東条川疏水ネットワーク博物館会議 事務局
(兵庫県北播磨県民局 加古川流域土地改良事務所内)
〒673-0423 兵庫県三木市宿原字寺ノ前70
TEL0794-82-0520 FAX0794-83-6835

TOJO-
GAWA
SOSUI